

電力広域的運営推進機関 第 546 回理事会議事録

- 1 開催日時 2026 年（令和 8 年）1 月 7 日 10 時 00 分～10 時 20 分
- 2 開催場所 豊洲事務所（江東区豊洲 6-2-15）理事会室（ウェブ会議）
- 3 理事長・理事総数及び定足数 総数 6 名、定足数 4 名
- 4 出席した理事長・理事数 6 名
(出席) 大山理事長、岸理事、高野理事、田山理事、土方理事、榎谷理事
(監事) 千葉監事、古城監事

5 議題

決議事項

第 1 号議案 職員の任命等について

第 2 号議案 容量市場の参加登録補助業務委託の入札の落札者決定について

第 3 号議案 流通設備混雑による再生可能エネルギー発電設備（自然変動電源）の出力抑制の妥当性について（北海道エリア：2025 年 11 月分）

報告事項

- (1) 系統アクセス業務の実施に関する規程に基づく実績報告

6 議事の経過及び結果

定刻に至り、定款に基づき大山理事長が議長となり、定足数の充足を確認した後、本会議の成立を宣した。続いて、議案の審議に入った。

決議事項

第 1 号議案 職員の任命等について

岸理事から、2026 年 2 月 1 日付職員 2 名の任命を行いたいとの提案があった。議長から、議案について出席者に諮ったところ、全員異議なく原案どおり承認可決した。

第 2 号議案 容量市場の参加登録補助業務委託の入札の落札者決定について

田山理事から、第 540 回理事会（2025 年 11 月 19 日開催）の決議に基づき実施した、容量市場の参加登録補助業務委託の入札について、入札説明書の規定に定めるところにより、受領した入札書及び提案書並びにプレゼンテーションにより総合評価を行った結果は別紙のとおりであり、別紙の事業者を落札者として決定し、契約に関する協議を行うこととしたいとの提案があった。続いて、事務局から詳細について説明があった。議長から、議案について出席者に諮ったところ、全員異議なく原案どおり承認可決した。

第3号議案 流通設備混雜による再生可能エネルギー発電設備（自然変動電源）の出力抑制の妥当性について（北海道エリア：2025年11月分）

高野理事から、北海道電力ネットワーク株式会社が2025年11月に実施した、北海道エリアにおける流通設備混雜に基づく再生可能エネルギー発電設備（自然変動電源）（以下、「再エネ」という）の出力抑制について、業務規程第180条第2項の規定に基づき、再エネの出力抑制に関する資料を北海道電力ネットワーク株式会社から提出を受け、当該資料に基づき、一般送配電事業者の出力抑制が、送配電等業務指針に照らし妥当であったか否かを確認及び検証し、別紙1-1のとおり検証結果としてまとめ、別紙1-2により公表したいとの提案があった。議長から、議案について出席者に諮ったところ、全員異議なく原案どおり承認可決した。

報告事項

(1) 系統アクセス業務の実施に関する規程に基づく実績報告

高野理事から、2025年12月22日から同年12月26日までの間に、系統アクセス業務の実施に関する規程に基づき、本機関が回答を行った接続検討3件の実績報告があった。

以上をもって議案の審議等を終了したので、10時20分、議長は閉会を宣し、解散した。

以上、この議事録が正確であることを証する。

2026年1月7日

理事長 大山 力

理事 岸 敬也

理事 高野 登志裕

理事 田山 幸彦

理事 土方 教久

理事 棚谷 亨

監事 千葉 彰

監事 古城 春実